

# 御開祖聖人第 54 回忌報恩会大法要次第書

[ 期日 令和 4 年 11 月 6 日 (日) 午後 2 時 30 分開扉～12 日 (土) 夕刻迄 ]

## 第 1 日・11 月 6 日 (日)

### 第 1 部 開扉法要 (14 : 30～16 : 30)

1. 喚鐘放送 (13 : 30) 、音楽・法要開始御案内 (30 分・15 分前) 。
2. 司会者より次第の発表、一同起立、開扉の歌にて開扉 (ワカソノ伴奏) 、法要副委員長挨拶。
3. 奏楽、御導師及び内陣僧の出仕、伽陀 (先請彌陀等) 、三礼文、管長猊下開扉敬白文拝読、経鑿 (正調) 、正信偈 (行) 、念讚ユリ五ツ、和讚 (弥陀成仏ノコノカタハ等) トビ三首、祝電披露、廻向文 (願以此功德等) 、奏楽、御導師及び内陣僧の退出、御文章 (3 の 11 通 毎年不闕章) [御文章は初文の今月 28 日を今月 11 日と改める] 、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2 回 【前講】泰雄【本講】御親教
5. 司会者より第 1 部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。  
【調声人】御導師【中幹・伽陀】称悟  
【装束】御導師・有資格者・礼典部員 第二種甲号、他は第一種甲号。

### 第 2 部 副管長様結婚お披露目会 (17 : 30～18 : 30)

1. 音楽「六段の調べ」・開始御案内 (30 分・15 分前) 式堂大広間。
2. 軽食配布 (式堂大広間の入り口にて入場時に受け取る) 、着座。
3. ご両名・ご両親様ご入場。※大きな拍手でお迎え。
4. 世話人よりお披露目会の開始挨拶と馴れ初め等ご披露。
5. ビデオ放映にて挙式・披露宴の様子をご披露。
6. 宗団楽士による雅楽演奏で祝意を演出。
7. 式典委員長より終了の挨拶。
8. ご両名・ご両親様ご退席。※大きな拍手でお送り、散会。  
※ 期間中の反省会は中止 (伝達事項や反省点は委員会より発信)

## 第2日・11月7日(月)

### 第1部 御晨朝法要 (5:00~6:00)

1. 梵鐘 (6:00)、法中当番第3班に依る (通常差定)  
御文章 (5の6通 一念に弥陀章) 班長 講話1回。  
【装束】調声人 第一種乙号、他は第一種丙号。

### 第2部 御日中法要 (10:00~12:00)

1. 喚鐘放送 (9:00)、音楽・法要開始御案内 (30分・15分前)。
2. 司会者より次第の発表、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、受身の偈、三帰依文、経鑿 (平調)、正信偈 (草)、念讚ユリ三ツ、和讚 (光明月日ニ勝過シテ等) トビ三首、廻向文 (我世彼尊等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章 (1の3通 獵漁章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】孝行【本講】管長猊下
5. 司会者より第2部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。  
【調声人】浄利  
【装束】調声人 第二種甲号、他は第一種乙号。

### 第3部 御逮夜法要 (14:30~16:30)

1. 2は前部と同じ。喚鐘放送 (13:30)、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿 (平調)、正信偈 (行)、念讚ユリ三ツ、和讚 (神力自在ナルコトハ等) トビ三首、廻向文 (世尊我一心等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章 (1の4通 自問自答章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】安立寺住職【本講】御親教 《おとき礼敬あり》  
司会者より第3部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。  
【調声人】副導師【中幹】泰雄  
【装束】副導師・内陣僧 第二種甲号、他は第一種乙号。

### 第4部 御初夜法要 (19:30~21:00)

1. 案内放送 (15分前)、司会者より次第の発表、持念仏開扉。
2. 受身の偈、三帰依文、報恩偈、経鑿 (乱調)、正信偈 (訓読)、舌々念仏 (5

- 分間)、廻向文(願以此功德等)訓読、改悔文、奏楽中御伝絵準備、小憩。
3. 御伝絵、上巻拝読 1～4段(秋元徹心) 5～7段(山崎殊勝)
  4. 講話 1回 泰雄
  5. 司会者より第4部終了の詞と予告、持念仏閉扉、散会。

【調声人】浄玄寺輪番

【装束】調声人 第一種乙号、他は第一種丙号、御伝絵拝読者 第二種甲号。

◎ 注意事項 拝読者は礼敬後、速やかに待機の事。全僧外陣出仕。

### 第3日・11月8日(火)

#### 第1部 御晨朝法要(5:00～6:00)

1. 梵鐘(6:00)、法中当番第4班に依る(通常差定)  
御文章(5の8通 五劫思惟章) 班長 講話1回。  
【装束】調声人 第一種乙号、他は第一種丙号。

#### 第2部 御日中法要(10:00～12:00)

1. 喚鐘放送(9:00)、音楽・法要開始御案内(30分・15分前)。
2. 司会者より次第の発表、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿(平調)、正信偈(草)、念讚ユリ三ツ和讚(安楽佛土ノ依正ハ等)トビ三首、廻向文(我世彼尊等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章(1の7通 彌生なかば章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】瑞玄寺住職殿 【本講】管長猊下
5. 司会者より第2部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。  
【調声人】副導師 【中幹】浄利  
【装束】副導師・中幹 第二種乙号、他は第一種乙号。

#### 第3部 御速夜法要(14:30～16:30)

1. 2は前部と同じ。喚鐘放送(13:30)、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿(平調)、正信偈(行)、念讚ユリ三ツ、和讚(自餘ノ九方ノ佛國モ等)トビ三首、廻向文(世尊我一心等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章(1の8通 大津三井寺章)、奏楽 衆僧の退出、小憩。

4. 講話 2回 【前講】浄玄寺輪番【本講】御親教
5. 司会者より第3部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。  
【調声人】副導師【中幹】浄手  
【装束】副導師・内陣僧 第二種甲号、他は第一種乙号。

#### 第4部 御初夜法要（19：00～21：00）

1. 2は前部と同じ。喚鐘放送（18：30）、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿（平調）、文類偈（草）、念讚ユリ三ツ、和讚（寶林寶樹等）トビ三首、廻向文（願以此功德等）奏楽、内陣僧の退出、御文章（1の10通 吉崎章）、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】副管長猊下【本講】管長猊下
5. 司会者より第4部終了の詞と予告、持念仏閉扉、散会。  
【調声人】副導師【中幹】実義  
【装束】副導師・中幹 第二種乙号、内陣僧及び外陣僧 第一種乙号。

**第4日・11月9日（水）** ※献香台設置は別途、指示に依る。

#### 第1部 御晨朝法要（5：00～6：00）

1. 梵鐘（6：00）、法中当番第5班に依る（通常差定）  
御文章（5の12通 御袖すがり章）班長 講話1回。  
【装束】調声人 第一種乙号、他は第一種丙号。

#### 第2部 御日中法要（10：00～12：00）

1. 喚鐘放送（9：00）、音楽・法要開始御案内（30分・15分前）。
2. 司会者より次第の発表、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿（乱調）、正信偈（草）、念讚ユリ三ツ、和讚（七寶ノ寶池イサギヨク等）次第三首、廻向文（我世彼尊等）、奏楽、内陣僧の退出、御文章（1の11通 電光朝露章）、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】浄利【本講】管長猊下
5. 司会者より第2部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。

【調声人】副導師【中幹】徹心

【装束】副導師・中幹 第一種甲号、他は第一種乙号。

### 第3部 御逮夜法要 (14:30~16:30)

1. 2は前部と同じ。喚鐘放送 (13:30)、奏楽開扉。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿 (平調)、正信偈 (行)、念讚ユリ三ツ、和讚 (彌陀ノ浄土ニ帰シヌレバ等) 次第三首、廻向文 (願以此功德等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章 (1の12通 年来超勝寺章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】浄手【本講】御親教
5. 司会者より第3部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。

【調声人】副導師【中幹】泰雄

【装束】副導師 第二種甲号、有資格者 第二種乙号、他は第一種乙号。

### 第4部 御初夜法要 (19:00~21:00)

1. 案内放送 (15分前)、司会者より次第の発表、持念仏開扉。
2. 三帰依文、経鑿 (乱調)、正信偈 (訓読)、舌ノ念仏 (5分間)、帖外和讃繰読、廻向文 (願以此等) 訓読、改悔文 (一同朗詠)、奏楽中御伝絵準備、小憩。
3. 御伝絵下巻拝読 1~3段 (細川光澤) 4~8段 (木村唯心)
4. 講話 1回 孝行
5. 司会者より第5部終了の詞と予告、持念仏閉扉、散会。

【調声人】管長使僧

【装束】全僧 第一種丙号、御伝絵拝読者 第二種甲号。

◎ 注意事項 拝読者は礼敬後、速やかに待機の事。全僧外陣出仕。

## **第5日・11月10日 (木)**

### 第1部 御晨朝法要 (5:00~6:00)

1. 梵鐘 (6:00)、法中当番第6班に依る (通常差定)  
御文章 (5の15通 夫れ弥陀如来章) 班長 講話 1回。  
【装束】調声人 第一種乙号、他は第一種丙号。

## 第2部 御日中法要 (10:00~12:00)

1. 喚鐘放送 (9:00)、音楽・法要開始御案内 (30分・15分前)。
2. 司会者より次第の発表、奏楽開扉。婦人会長挨拶。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、伽陀 (先請彌陀等)、三帰依文、経鑿 (平調)、大経上卷前半拝読 (音木入り)、短念仏、三重念讚ユリ三ツ、和讚 (尊者阿難等) 次第二首、廻向文 (我世彼尊等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章 (1の13通 三経安心章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】瑞玄寺住職殿【本講】管長猥下
5. 司会者より第2部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。  
【調声人】副導師【中幹・伽陀】浄利  
【装束】副導師・有資格者 第二種甲号、他は第一種乙号。

## 第3部 御逮夜法要 (14:30~16:30)

1. 2は前部と同じ。喚鐘放送 (13:30)、奏楽開扉、教連会長挨拶。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿 (平調)、大経上卷後半拝読 (音木入り)、短念仏、三重念讚ユリ三ツ、和讚 (念仏成仏コレ真宗等) 次第二首、廻向文 (世尊我一心等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章 (1の15通 宗名章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】称悟【本講】御親教  
司会者より第3部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。  
【調声人】副導師【中幹】光澤  
【装束】副導師・有資格者 第二種甲号、他は第一種甲号。

## 第4部 御初夜法要 (19:00~21:00)

1. 2は前部と同じ。喚鐘放送 (18:00)、奏楽開扉、総本山宗務局長挨拶。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、伽陀 (瓔珞経中等)、三帰依文、経鑿 (平調)、観経前半拝読 (音木入り)、短念仏、三重念讚ユリ三ツ、和讚 (阿闍世王ハ瞋怒シテ等) 次第二首、廻向文 (願以此功德等) 奏楽、内陣僧の退出、御文章 (3の2通 如説修行章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】浄興寺住職【本講】管長猥下

5. 司会者より第4部終了の詞と予告、持念仏閉扉、散会。

【調声人】副導師【中幹・伽陀】浄手

【装束】調声人・有資格者 第二種甲号、他は第一種甲号。

**第6日・11月11日(金)** ※献香台設置は別途、指示に依る。

第1部 御晨朝法要(5:00~6:00)

1. 梵鐘(6:00)、法中当番第7班に依る(通常差定)

御文章は(5の11通 御正忌章) 班長 講話1回。

【装束】全僧 第一種丙号。

第2部 御日中法要(9:30~11:30)

1. 喚鐘放送(8:30)、音楽・法要開始御案内(30分・15分前)。

2. 司会者より次第の発表、奏楽にて開扉、総本山法燈局長挨拶。

3. 奏楽、内陣僧の出仕、三帰依文、経鑿(平調)、観経後半拝読(音木入り)、短念仏、三重念讚ユリ三ツ、和讚(大聖オノオノ・自力ノ三心)トビ二首、廻向文(世尊我一心等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章(3の4通 大聖世尊章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。

4. 講話2回 【前講】副管長猯下【本講】管長猯下

5. 司会者より第2部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。

【調声人】浄利

【装束】調声人・有資格者 第二種甲号、他は第一種甲号。

第3部 御待夜法要(13:45~16:00)

※ 中央礼盤を御開祖聖人前に設置。

1. 2は前部と同じ。喚鐘放送(12:45)、奏楽開扉、連枝会長挨拶。

3. 奏楽、内陣僧の出仕、伽陀(萬行之中等)、三礼文、法要委員長追悼文拝読経鑿(平調)、小経(音木入り)、短念仏、三重念讚ユリ三ツ、和讚(十方微塵世界等)二首、廻向文(願以此功德等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章(3の6通 願行具足章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。

4. 講話2回 【前講】浄念寺住職【本講】御親教 《おとき礼敬あり》

5. 司会者より第3部終了の詞と予告、持念仏閉扉、休憩。

【調声人】副導師【中幹・伽陀】浄手

【装束】副導師・中幹 第二種甲号、他は第一種甲号。

#### 第4部 御入寂御正当忌悲歎法要 (18:15~20:15)

1. 喚鐘放送 (17:15)、六段ノ調放送 (30分前)、開始御案内 (30分前)。
2. 司会者より次第の発表、全法中と会員は下陣参列、一同起立、開扉の歌にて開扉 (オカソ伴奏)、着席、奏楽中に聖火入道、献灯、献香、献茶、内陣点灯、法中焼香、奏楽停止、団体長挨拶、一同起立、追悼歌斉唱 (オカソ伴奏)、着席 (内陣出仕僧は裏廊下に集合)
3. 奏楽、内陣僧の出仕、伽陀 (稽首天人等) 伽陀中管長猊下登壇、三奉請、御開祖聖人歎徳文拝読、伽陀 (直入彌陀等)、管長猊下降壇復席、経鑿 (正調)、漢音小経、念讚ユリ五ツ、和讚 (諸佛方便、真ノ知識、阿弥陀如来化シテ等) 三首、廻向文 (諸仏随縁等)、御文章 (3の9通 御命日章)、講話、奏楽、御導師の退出、内陣僧の退出、衆僧の退出。
4. 司会者より聖火滅灯の合図と第4部終了の詞、持念仏閉扉、休憩。  
【調声人】管長猊下【中幹・伽陀】称悟  
【装束】御法主猊下 第一種特別、管長猊下 第二種甲号 (嗣法袈裟)  
内陣僧 礼典部 第二種甲号、他は第一種甲号。

- 注意事項
1. 献飯(黒飯)・御供物等は開始前に終了の事。
  2. 焼香は漢音小経拝読中に御連枝、引続き一般の順とする。
  3. 連枝は南脇の間に着座。

### **第7日・11月12日(土)**

#### 第1部 御晨朝法要 (5:00~6:00)

1. 梵鐘 (6:00)、法中当番第8班に依る (通常差定)  
御文章は (5の22通 當流勸化章) 班長 講話1回  
【装束】調声人 第一種乙号、他は第一種丙号。



## 第2部 御日中法要 (10:00~12:00)

1. 喚鐘放送 (9:00)、音楽・法要開始御案内 (30分・15分前)。
2. 司会者より次第の発表、一同起立、開扉の歌にて開扉 (オカゴン伴奏)。
3. 奏楽、内陣僧の出仕、受身の偈、三帰依文、報恩の偈、経鑿 (乱調)、文類偈 (草)、念讚ユリ三ツ、和讚 (眞實信心ウルコトハ等) トビ三首、廻向文 (我世彼尊等)、奏楽、内陣僧の退出、御文章 (5の5通 信心獲得章)、奏楽、衆僧の退出、小憩。
4. 講話 2回 【前講】瑞玄寺住職様 【本講】御親教
5. 司会者より第2部終了の詞と予告、奏楽閉扉、休憩。  
【調声人】 泰雄  
【装束】 調声人・有資格者 第二種甲号、他は第一種乙号。

## 第3部 結願法要 (14:00~15:30)

1. 喚鐘放送 (13:00)、音楽・法要開始御案内 (30分・15分前)。
2. 次第の発表、一同起立、開扉の歌にて開扉 (伴奏)、法要委員長挨拶。  
奏楽、内陣僧の出仕、伽陀 (稽首天人等)、伽陀中管長猊下登壇、三礼文、如来唄、御式文拝読、  
第一段 終り 伽陀 (若非釋迦等)  
第二段 終り 〃 (世尊説法等)  
第三段 終り 〃 (直入彌陀等)  
伽陀中管長猊下降壇、経鑿 (正調)、正信偈 (行)、念讚ユリ五ツ、和讚 (三朝浄土ノ大師等) 次第三首引、廻向文 (願以此功德等) 八ツユリ、御文章 (2の1通 御浚へ章)、講話、奏楽、管長猊下・内陣僧の退出、衆僧の退出。
3. 司会者より終了の詞と予告、閉扉の歌にて閉扉 (オカゴン伴奏)。
4. 法要終了後、後片付けの依頼。  
【調声人】 管長猊下 【中幹・伽陀】 称悟  
【装束】 調声人・有資格者 第二種甲号、他は第一種甲号

## 慰労夕食会中止

令和4年10月26日